

# 文教警察委員会 県内所管事務調査の概要

【平成29年12月7日（木）】

## ◆調査箇所：科学捜査研究所

### <概要>

大分県警察本部刑事部科学捜査研究所は、所長・副所長・指導官の指揮・指導の下、血液等の生体試料を扱う法医係、覚醒剤などの薬物検査を始め広範な物質等の識別を行う化学係、当研究所職員が開発し全国で使用されている低解像度ナンバー推定プログラム（PRESLLI）等を用いた映像分析や拳銃の機能測定等を行う工学係、筆跡鑑定やポリグラフ鑑定などを担当する文書・心理係の4係から成り、事件・事故捜査を後方から支える組織である。

当研究所は、平成30年度に大分市高江西に完成予定の鑑識科学センターに鑑識課とともに移転する計画であるが、施設・設備の狭隘化、老朽化が課題となっている県庁舎内の現施設を調査した。

### <主な質疑等>

- ・ 鑑識科学センターの整備による検査機能の向上について
- ・ 検査結果等の証拠能力について
- ・ 技術職員の採用・異動・育成について

